

## 病院の概要



- 医師数（研修医を除く）333名（うち指導医数 145名）
- 研修医数 1年目 45名 2年目 40名
- 研修医の主な出身大学 秋田大学・岩手医科大学・大分大学・金沢医科大学・北里大学・杏林大学・群馬大学・埼玉医科大学・佐賀大学・産業医科大学・滋賀医科大学・聖マリアンナ医科大学・帝京大学・東海大学・東京女子医科大学・東邦大学・獨協医科大学・鳥取大学・新潟大学・日本医科大学・弘前大学・北海道大学・山梨大学・琉球大学・中国延辺大学
- 診療科 糖尿病内分泌・血液内科 呼吸器・アレルギー内科 消化器内科 循環器内科 腎臓内科 脳神経内科 小児科 皮膚科 総合診療科 外科 整形外科 心臓血管外科 呼吸器外科 小児疾患外科治療センター 産科婦人科 眼科 耳鼻咽喉科 脳神経外科 泌尿器科 形成外科 乳腺科 救急医療科（救命救急センター） 麻酔科 リハビリテーション科 集中治療科 子どものこころ診療センター 遺伝カウンセリングセンター リプロダクションセンター 臨床検査部 放射線科 病理診断科
- 1日平均外来患者数 1868.6名 ● 1日平均入院患者数 724.6名
- 主な認定施設 日本医療機能評価機構認定病院、三次救急指定病院、災害拠点病院（埼玉DMAT指定病院）、地域がん診療連携拠点病院

## 研修プログラムの特色

- ①厚生労働省が掲げる研修理念を実現するもので、医師としての診療能力を幅広く身につけるために、プライマリケア習得を各科カリキュラムの基本としています。
- ②必修科目履修では、同省が定める到達目標の確実な達成を図っています。希望履修選択期間には、当院が標榜する診療科のどれをも選択できるとともに、同時期に獨協医科大学病院で標榜する診療科も選択研修できます。また、小児科、産科婦人科や外科系に特化したプログラムも設けています。
- ③専門・高度医療を実践するためのミニワーク・カリキュラムを重層的に備えています。
- ④臨床研究の基礎トレーニングができます。
- ⑤医師としてのキャリア構築につながります。



### プログラム例 一般プログラム（募集定員40名）

	1~4週	5~8週	9~12週	13~16週	17~20週	21~24週	25~28週	29~32週	33~36週	37~40週	41~44週	45~48週
1年目▶	内科						救急部門		外科		麻酔科	
2年目▶	小児科	産科婦人科	精神科	地域医療	希望履修選択科目							

・ローテーション順は各自によって異なります。詳細はお問い合わせください。  
 ・その他 小児科プログラム（定員：2人） 産科婦人科プログラム（定員：2人） 外科系プログラム（定員：6人）

## 研修医の処遇

### 主な臨床研修 協力病院・協力施設

- 給与 ▶ 月額34万円（一律支給）※月額には時間外手当8万円分を含む
- 手当 ▶ 当直手当
- 保険 ▶ 日本私立学校振興・共済事業団（公的医療保険/公的年金）、労災保険、雇用保険、医師賠償責任保険（施設）加入
- 勤務時間 ▶ 原則8:50~17:10
- 当直 ▶ あり（4回程度/月）
- 休診日 ▶ 第3土曜日、日曜日、国民の祝祭日、開学記念日、年末年始
- 休暇 ▶ 有給休暇（1年次：15日間、2年次：17日間）  
※年5日間のフレックス休暇を含む
- 宿舎 ▶ あり（有料）
- その他 ▶ 学会、研究会への参加費用支給、定期健康診断、採用時健康診断、各種予防接種 ほか

- ・獨協医科大学病院
- ・獨協医科大学日光医療センター
- ・春日部厚生病院
- ・久喜すずのき病院
- ・越谷市立病院
- ・越谷市夜間急患診療所
- ・越谷ハートフルクリニック
- ・順天堂大学医学部附属順天堂越谷病院
- ・新越谷病院
- ・東埼玉総合病院
- ・深谷赤十字病院
- ・北辰病院



## 当院の魅力

### 県内最大規模の病院です！他大学出身者多数！

当院は交差する二つの路線、JR南越谷駅と東武新越谷駅から徒歩3分程の場所に位置し、交通の便が極めて良いところです。病床数は病院全体で923床と県内最大規模で、手術室も22室あり、最先端の機器を導入しています。県内外から多くの患者さんが訪れ、大学病院でありながら地域医療を支える役割も担う、埼玉県東部の中核病院です。

研修プログラムは、一般プログラムの他に小児科・産科婦人科・外科系のプログラムを備えています。希望履修科目選択期間では、当院および獨協医科大学病院が標榜するすべての診療科・部のどれをも選択することができ、ローテートの順番も、できる限り皆さんの希望に添えるよう調整しています。将来進みたい診療領域が決まっていなくても、既に決まっている方でも、研修期間でしか経験できない、あらゆる科目の知識に触れることができるプログラムです。

研修医の出身大学は様々ですが、出身や年齢にかかわらず、和気あいあいと語り合い、切磋琢磨しています。オン・オフをうまく切り替えながら、のびのびと研修している研修医が多いのも、当院の特徴です。



### 研修責任者から



臨床研修センター長  
**松島 久雄**

当院は埼玉県越谷市に位置し、埼玉県東部地域（人口180万人）の基幹病院として地域医療の重要な役割を担っております。病床数は一般病床923床、手術室は22室と県内最大規模です。大学病院でありながら、市中病院のような研修が魅力的であり、臨床能力のみならず、医師としての基本的価値観を身に付けることを目的としたプログラムを運用しています。一般、小児科、産科婦人科に加え、2020年度より多種多様で豊富な外科症例を経験できる外科系プログラムを開始しました。丁寧な指導、精神面でのサポート、充実したカンファレンス、off the jobトレーニングなど要望に応じてUp to Dateな研修を心がけています。

全国各地の卒業生を幅広く受け入れており、2021年度のマッチングでは130名を超えるご応募をいただきました。都心へのアクセスが良く、学会参加や休日のリフレッシュにも適した環境です。獨協医科大学埼玉医療センターでの充実した卒後研修をお勧めします。

### 先輩研修医から



研修医1年目  
**富樫 裕子**

獨協医科大学埼玉医療センター研修医1年目の富樫裕子です。

私は、幅広い診療科を回ることのできる自由度の高い研修プログラムに魅力を感じ、この病院を選びました。私は、大学時代からマイナー科を志望していたので、研修の早い段階からマイナー科を学ぶことができ、とても満足度の高い研修生活を送っています。

当院の他の魅力としては、病院全体の雰囲気がとても良いところです。皆さんも、ぜひ一度病院見学に来てみてください。研修医一同楽しみにお待ちしております。

初めまして。獨協医科大学埼玉医療センター研修医1年の山口です。

当院の魅力としては、大学病院であり幅広い症例を見ることができ、その上自分のやる気次第で病棟管理や手技など色々経験できるという事です。その際も先生方が手厚くサポートして下さい、安心して働くことが出来ます。病院の雰囲気もよく先生方やコメディカルの方も優しい方ばかりです。同期の出身校も様々であり、出身校関係なく皆良く研修しております。

興味のある方は是非一度病院見学に来てみてください。

研修医一同楽しみにお待ちしております。



研修医1年目  
**山口 雅史**



### 女性医師支援コーナー

当院では女性医師支援センターを設置しており、女性医師が働きやすい環境づくりを目指しています。学内外の女性医師、研究者同士との情報交換を通し、医師としてのキャリア継続に役立つよう努め、病院全体における男女共同参画の啓発活動にも力を注いでいます。隣接した保育所もあり、延長保育や、週3回24時間保育も実施しているので、育児をしながらでも安心して研修できます。

他に、初期研修修了後には育児短時間勤務制度が利用できます。専任教員やレジデント（後期研修）の身分を保持したまま、週20時間の短時間勤務が申請でき、各医局での柔軟な勤務が可能となります。また、保育所利用などを含め、勤務継続のための相談や、短時間勤務経験者からアドバイスをもらいたい場合、女性医師支援センターが窓口となり、先輩医師に取りつぐことも可能です。

(女性医師支援センターサイト：<http://www.dokkyomed.ac.jp/jyoseishi-k/index.html>)



### 連絡先 獨協医科大学埼玉医療センター

臨床研修センター事務室

〒343-8555 越谷市南越谷2-1-50

TEL 048-965-7842 (直通) FAX 048-965-9356

E-mail k-kenshu@dokkyomed.ac.jp

URL <http://www2.dokkyomed.ac.jp/dep-k/kenshu/index.html>

アクセス JR武蔵野線南越谷駅、東武スカイツリーライン新越谷駅から徒歩3分

### 病院見学、その他イベント・説明会等の情報

病院見学のお申込み手順

①左記URLよりサイトへアクセス

②メールフォームにてお申込み

※見学は随時受け付けております。

詳細はお問い合わせください。

Facebookページ：

<https://www.facebook.com/dokkyo.k.kenshu>